

marie claire

📌 marieclairejapon.com

30th January, 2025
No.193



Get
Inspired

新しい季節への
ひらめきを

本サービスを利用した営利目的の活動行為、
あるいは本サービスを通じて入手した情報を
複製、販売、出版その他
私的利用の範囲を超えて使用する行為の
一切を禁止します。



Welcome to marie claire vol.193

年

末に大きなニュースがファッション界を駆け抜けました。「シャネル」の新しいアーティスティック・ディレクターが発表されたのです。

彼の名前はマチュー・ブレイジー、今まで「ボッテガ・ヴェネタ」のクリエイティブ・ディレクターを務めていました。

ベルギーとフランスにルーツを持つ彼は、これまで「ラフ・シモンズ」「メゾン・マルジェラ」「セリーヌ」「カルバン・クライン」などでも経験を積んでいます。

もちろん「シャネル」というビッグ・メゾンにかかわることができるのはデザイナーにとっても大変光栄なことだと思いますし、「シャネル」側の期待もとても大きいと想像されます。

長い間「シャネル」のクリエイティブ・ディレクターを務めていたカール・ラガーフェルドが 2019 年に亡くなり、その後を継いだのはカール・ラガーフェルドのアシスタントを長い間務めていたヴィルジニー・ヴィアールという女性でした。彼女はカールの路線を踏襲し、順調にそのキャリアを重ねてきました。しかし昨年の6月に辞意を表明し、先シーズンはデザインチームでコレクション発表をした「シャネル」。次のクリエイティブの責任者になるのは誰なのか。カール・ラガーフェルドのような大物デザイナーが長く務め、クリエイションだけでなくその一挙手一投足が注目を浴びてきた「シャネル」のようなビッグ・メゾンでは、ささいなことも様々な臆測を呼んだり、注目を集めたりしてしまうものだと思います。

後任のデザイナー選別に長い時間がかかったため、また最近は数名の大物デザイナーがそれまでいたブランドを去ったため、業界ではいろいろな噂が出ていました。

例えば「セリーヌ」のエディ・スリマン、「ヴァレンティノ」のピエールパオロ・ピッチョーリ、さらには「アレキサンダー・マックイーン」のサラ・バートンの名前も挙がっていました。

そんななか新任のマチュー・ブレイジーは4月からチームに加わり、1年間に2回のオートクチュール・コレクション、2回のプレタポルテ・コレクション、さらにはバッグや靴のクリエイションに携わるそうです。「メゾン・マルジェラ」ではオートクチュールの経験もあり、また「ボッテガ・ヴェネタ」ではバッグのデザインで大変なキャリアを持つマチュー・ブレイジーですが、アーティスティック・ディレクターの仕事は本当に休む暇もなく、また規模もけた違いに大きな「シャネル」でこれから大変なプレッシャーとも闘わなければなりません。



「ボッテガ・ヴェネタ」でのマチュー・ブレイジー

そういう意味でも「シャネル」以外に「フェンディ」にもかかわり、さらには自分自身のブランドにも携わっていたカール・ラガーフェルドはまさに超人といえます。

あるファッション・ジャーナリストが言っていました。「ファッション・デザイナーには二つのタイプがある。一つは自分のクリエイションをとことん追求していき自分独自の世界を作っていくタイプ、もう一つはすでに存在しているブランドでアーカイブや歴史を踏まえ、その DNA を上手に使って新しいものを作っていくタイプ」と。

「シャネル」のような歴史あるビッグ・メゾンでは、多くの物語やヘリテージがあり、それらはアイテムや素材、モノづくりにも反映されています。つまり基本的には変わらない「シャネル」のアイデンティティをベースにコレクションやアイテムなどを、さらには物語を作っていくのではないのでしょうか。

新しいアーティスティック・ディレクター、マチュー・ブレイジーは、先にも書いたようにモノづくりが最優先のブランド「ボッテガ・ヴェネタ」で多くのバッグを開発してきました。「シャネル」の素晴らしい職人技を誇るモノづくりのチームとも、これから素晴らしい化学反応を起こすのではないのでしょうか。

彼の「シャネル」での初めてのコレクションは2025年10月のコレクションからになるそうです。さてどんな「シャネル」に変わるのか、とても楽しみです。

2025年1月30日



田居 克人
Katsuto Tai, marie claire 編集長



(左) カール・ラガーフェルドと
(右) ヴィルジニー・ヴィアール

Contents

- 5 Welcome to marie claire /
- 6 Cover Story: Elle Fanning /
- 9 Best Buy for 2025 /
- 12 GIORGIO ARMANI /
- 14 VACHERON CONSTANTIN /
- 16 Event: marie claire open golf /
- 18 Travel: Hawaii, U.S.A. /
- 19 News, shop list

cover

photo: © Gregory Harris/AUGUST/amanaimages

marie claire

2025年1月30日発行 第14巻 第1号(通巻193号)

発行人 Publisher:

安部 順一 Junichi Abe

編集長 Editor in Chief:

田居 克人 Katsuto Tai

デジタル編集長 Editor in Chief Digital:

宮智 泉 Izumi Miyachi

アートディレクター Art Director:

木村 裕治 Yuji Kimura

ビジネス スペシャリスト Business Specialist:

斉賀 明宏 Akihiro Saiga

副編集長 Deputy editor:

大林 理子 Riko Obayashi

編集部 Editorial Team:

高波 麻奈美 Manami Takanami

マルチンバイヤル ホスツェツェグ

Malchinbayer Khostsetseg

岩崎 芽衣 Mei Iwasaki

パリ特派員 Paris Correspondent:

須山 佳子 Keiko Suyama

デザイン Design:

木村 裕治 Yuji Kimura

佐藤 幹 Miki Sato

発行 Publication:

読売新聞東京本社

〒100-8035 東京都千代田区大手町1-7-1

tel: 03-3216-8815

THE YOMIURI SHIMBUN

印刷 Printing:

共同印刷

KYODO PRINTING CO.,LTD.

MARIE CLAIRE INTERNATIONAL

Executive director:

Jean de Boisdeffre

Deputy director:

Félix Droissart

Deputy director (marketing and special operations):

Nicia Rodwell

International editorial director:

Séverine Harzo

International fashion and beauty chief editor:

Sylvie Halic

International commercial director:

Elodie Bretaudeau Fontelles

International deputy commercial director:

Elisabeth Barbier

Syndication director:

Thierry Lamarre

©MARIE CLAIRE ALBUM 2025

©THE YOMIURI SHIMBUN 2025

本誌掲載の記事・写真、イラストの無断転載を禁じます。

※本紙に掲載されている商品の価格は

特記されている場合をのぞき、すべて税込みです。



Elle Fanning

話題作でひと際存在感を放つ エル・ファニングが表現する 強さと純粹さ

現在の映画界を牽引する若手俳優の一人として、注目を集めているエル・ファニング。26歳という若さでありながら、『アイ・アム・サム』で映画デビューを果たしてからすでにキャリアは24年を誇る。幅広い役柄をこなすだけでなく、ソフィア・コッポラやウディ・アレンといった世界を代表する監督たちからも愛され、名実ともに評価は高い。そんな中、話題作『名もなき者／A COMPLETE UNKNOWN』で主人公の恋人役に抜擢。本作の魅力や役にかける思いを語る。

唯一無二の存在感を放ち、映画界にインスピレーションを与え続ける俳優エル・ファニング。“リアル・フェアリー”とも称される透明感溢れるルックスと、ずば抜けた演技力で人々を魅了している。これまでに40作品以上の映画に出演し、幼少期から様々なキャラクターに扮してきたが、最新作『名もなき者／A COMPLETE UNKNOWN』で挑むのは、ティモシー・シャラメ演じる若き日のボブ・ディランと恋に落ちるシルヴィ・ルッソ。本作の企画について知ったときの様子を振り返る。

「プレスリリースの時点で興奮したわ。だってティモシーがボブ・ディラン役で、ジェームズ・マンゴールド監督が撮るのよ。ボブのファンとして“絶対に観たい”と意気込んでいたわ。でもその後、私が演じられる役があると、さらにうれしい知らせをもたらった。演じたいという気持ちが現れていたのかもしれない。だってボブ・ディランの大ファンだったから。しかも13歳の時からね。マニアとまではいかないけど、彼の音楽が本当に大好きなの」

どこか運命的なものを感じさせるが、それも運を引き寄せる力の強さを持つエルが起こした“奇跡”と言えるのかもしれない。劇中で演じるシルヴィは、実在するボブの元恋人スージー・ロトロをモデルにした人物。彼女の著書を読み込んで役作りをしていったというが、深く理解していたエルだからこそ表現できたことがあったのも頷ける。

「彼女はあまり知られていない人物だったし、ボブと歌ったり演奏したりもしないけど、単なるガールフレンドという存在ではなかった。深みのある人だし、意義深い活

動をしていてボブに影響を与えた。アーティストであり、政治的な信念を持った60年代の活動家でもあったの。彼女と出会ったからこそ、ボブも政治に興味を持った。自分の言葉で歌うように彼女はボブを促したし、そういう事実や強さを表現して、スージーという人を伝えたいと思ったわ。ボブのそばにいたのは純粹な愛があったからで、何かを得ようとは思っていなかった。彼女の純粹さは本当に美しいものだったのよ」

本作ではボブとの繊細で複雑な関係性が見事に描かれているが、それは主演を務めたティモシーとの信頼関係の上に成り立っていたことがわかる。

「ティモシーと初めて共演したのは、私が19歳の時。『君の名前で僕を呼んで』が公開される前で、彼が有名になる前から私は知っていたの。それと同じように無名の頃のボブを、シルヴィも知っていた。私たちは共演経験があり、ふざけ合うような仲だったからこそ、初期のシルヴィとボブを表現できたと思う。ティモシーは、どんなに難しい役も絶対に演じられる素晴らしい役者よ。今回も、想像を超える形でボブを演じ切っていたわ」

ティモシーも「エルとは長い付き合いだから、とてもありがたかった」と語っているが、この2人だったからこそあの空気感を醸し出すことができたのだろう。そして、本作の魅力語る上で欠かせない要素といえば、俳優たちによる歌唱シーン。ティモシーは5年もの時間をかけて音楽のトレーニングを行い、ボブの楽曲を50曲ほど習得したという。いずれも事前録音ではなく、現場で出演者自らライブで歌っているため、スクリーンからも

Cover Story

photos: ©2025 Searchlight Pictures. All Rights Reserved.
text: Masami Shimura



1960年代初頭、後世に大きな影響を与えたニューヨークの音楽シーンを舞台に、19歳だったミネソタ出身の一人の無名ミュージシャン、ボブ・ディランが、時代の寵児としてスターダムを駆け上がり、世界的なセンセーションを巻き起こしていく様子が描かれる。ディラン役にはティモシー・シャラメ、エル・ファニングはディランの恋人となる人物、シルヴィ・ルッソを演じる

臨場感が伝わってくる。

「ニューポート・フォーク・フェスティバルのシーンは、フェスを開催するような形で撮影する方法を、監督が採用したの。シルヴィは演奏しないから私は観客の1人。ボイド・ホルブルック演じるジョニー・キャッシュが歌い、モニカ・バルバロがジョーン・バエズとして出てきて歌って、30分間にわたる本格的なコンサートだった。それを目の当たりにできたのは素晴らしい体験だったわ。フェスティバルの臨場感を感じられたのは、すべて監督のおかげよ。そして、なによりみんなの歌唱力に驚いたし、その努力には頭が下がる思い。本業は歌

手じゃないのに、映画で歌うのは緊張するし不安になるもの。その上、大勢の人の前で歌わなきゃいけない。だからこそ、みんなの歌や演奏に本当に驚いたわ」

あらゆる才能がひしめきあうなかでも、輝きを放つエルは観る者の心に大きなインパクトを残す。近年は俳優業のみならず、製作業にも積極的に取り組み、今後さらなる活躍が期待されている。これまでも多くの刺激を与えてくれたエルだが、まだまだ“序章”に過ぎないのかもしれない。この先もエルが映画の歴史において欠かせない存在であることは、間違いなさだろう。



『名もなき者／A COMPLETE UNKNOWN』
2月28日(金)TOHOシネマズ日比谷ほか
全国ロードショー
監督: ジェームズ・マンゴールド
出演: ティモシー・シャラメ、エドワード・ノートン、
エル・ファニング、モニカ・バルバロ、ボイド・ホルブルック、
ダン・フォグラ、ノーバート・レオ・バッツ、
スクート・マクネイリー
配給: ウォルト・ディズニー・ジャパン
北米公開: 2024年12月25日
原題: A COMPLETE UNKNOWN
©2025 Searchlight Pictures. All Rights Reserved.
公式サイト:
<https://www.searchlightpictures.jp/movies/acompleteunknown>

© BOTTEGA VENETA



子供時代にインスパイアされ、クラフツマンシップと遊び心溢れるルックが話題を呼んだ「ボッテガ・ヴェネタ」の2025 Summerコレクション。多彩なデザインのバッグも登場し、中には買い物袋風の革のバッグも(写真右)



© BOTTEGA VENETA



「コム デ ギャルソン」の2025年春夏コレクションで披露された、造形的なフォルムを透ける素材で表現したドレス。強いメッセージ性を感じるルックが見る者の感覚を刺激し、惹きつけた

Best Buy for 2025

このアイテムから新しい物語が始まる！ 2025年の最旬ベストバイ

2025年のファッションシーンは、開放感や華やかさ、装飾性へと目が向けられ、再びポジティブなムードが湧き上がっている。まずは、ファッションジャーナリストの渡辺三津子さんに聞いた「今、何を買うべきか?」を紹介。そして、後続ページでは、春までに手に入れたい必須アイテムもラインナップ。

「唯一無二のクリエイション」を選ぶ時代へ

text: Mitsuko Watanabe
渡辺三津子 ファッションジャーナリスト

2025年の幕開けを飾る言葉は、明るいものばかりではなかった。環境問題、収束の見える戦争、日本経済の混迷……。しかしそんな時でも、ファッションには何かを語る力がある、と思わせてくれるクリエイションとの出会いはかけがえのないものだ。「ボッテガ・ヴェネタ」のマチュール・ブレイジーは、「子供の冒険心」をテーマに、自由な発想と高度なクラフツマンシップを融合させて「ファッションがもつ救いの力」を表現した。「使い捨て」に見える買い物袋は上質なレザーで仕上げられ、変身や再生を象徴するカエルやウサギのモチーフがコレクションの随所に飛び跳ねる……。常識を覆す遊び心が世界を変えるヒントと希望を与えてくれることを優れた創造性が教えてくれた。ブレイジーは昨年末に「シャネル」への移籍が発表されたが、今後の飛躍も楽しみな次世代の才能だ。

「ボッテガ・ヴェネタ」が見せた「創造性」と「クラフツマンシップ」は、私たちが今後「買うべき」価値の基本を示しているといえるだろう。先シーズンまでの「クワイエットラグジュアリー」ブーム

は「ラグジュアリーの意味」を考えるきっかけとなったが、2025年には、「唯一無二のクリエイション」とは何なのか、そしてそれを選ぶことが私たちをどこへ導くのか、というその先の問いが投げかけられた。不屈の創造性においてデザイナーたちの尊敬を集める「コム デ ギャルソン」は、「不確実な世界の現実」に対しての「ある種の希望」を「透明性」に託した。その透明なオーガンジー素材のドレスを着るとき、私たちは川久保玲さんのメッセージと一緒に纏うことを感じる。また、2025年1月に再登場した「LOUIS VUITTON × MURAKAMI」のリエディションは、約20年前に試みられた「アートによる伝統の革新」が、どんな新しい物語を生んだのかを示してくれる。若い世代にとってはまさにY2K(2000年前後の流行)の新鮮なアイテムであり、一方、当時を記憶する人々は、20年という時の流れが生む「新しさと不変性」の価値を再発見することになるだろう。

そして、もうひとつ付け加えるとすれば、今年は個人的にも「日本のラグジュアリー」に目を向けたいと感じている。有松鳴海絞りを世界に広める「suzusan」は、伝統的な職人技を継承し、現代的なデザインによって再生させる試みで注目を集めるブランドだ。江戸時代から400年以上続くもの作りの技は、唯一無二の手仕事の価



現代アーティスト村上隆とコラボレーションした「LOUIS VUITTON × MURAKAMI」のリエディション・コレクション。バッグ「オンザゴー BB」[W18×H15×D8.5cm] ¥416,900(ルイ・ヴィトン / ルイ・ヴィトン ジャパン クライアントサービス)

値をもつ。その時間と人間が紡いできた美しさを「買う」ことは、この先の未来の人々へと物語をつなぐ行為となるだろう。高価だから価値があるのではなく、本物のクラフトとクリエイティビティには必ず人の心が宿っている。やはり、それを感じる「買い物」がしたい。「心」は簡単には棄てられない、最もサステナブルなものだから。

渡辺三津子(わたなべ・みつこ)
資生堂「花椿」や「フィガロ ジャパン」「エル ジャパン」編集部を経て、2000年にコンデナスト・ジャパンに入社。2008年から13年にわたり「ヴォーグ ジャパン」編集長を務めた。2022年に独立し、エディトリアル・ディレクターやファッション・ジャーナリストとして活躍。



デュッセルドルフ在住の村瀬弘行のディレクションにより、有松鳴海絞りの伝統的な染色技法を使ったアイテムが揃う「suzusan」の2025年春夏コレクション。カードィガン¥123,200(suzusan)

Best Buy
for
2025

1



3



2



4



6



8



Lucky
Wallet

今年の運を託す
パワーウォレットはどれ？

styling: Masami Tanaka
text: Miyuki Kikuchi

新しい季節の始まりは、
幸運を呼び込むアイテム「財布」を
買い替えるのに最適！
今年も干支にちなんだアイテムや
限定品などが続々ラインナップ。
開運アップに繋がるお気に入りの
“一点”を選んで。

5



7



1. **Louis Vuitton** [LOUIS VUITTON × MURAKAMI]のリエ디션から、新年にぴったりのカラフルでエクスクルーシヴなウォレットが登場。唯一無二のデザインが幸運を呼び込んでくれそう。財布「LV × TM Zipper Wallet」[W19.5×H10.5×D2.5cm] ¥139,700 (ルイ・ヴィトン / ルイ・ヴィトン クライアントサービス) 2. **Hermès** 2009年にレザーとシルクを組み合わせた鮮やかな色彩のウォレット「シルクイン」が誕生し、毎シーズン様々なカラーと柄を展開。今年は運氣がアップしそうなオレンジカラーのレザー×ライニングを選んで。財布「シルクイン」[W11.5×H9.5×D1cm] ¥159,500 [予定価格] (エルメス / エルメスジャパン) 3. **Dior** アーティストのピエトロ・ルッフォによる、カラフルな蝶や色とりどりの花々が華を添えるウォレットが登場。新年に相応しい点を手にして。財布「ディオール カロ」[W11×H7.5×D2.5cm] ¥89,000 (ディオール / クリスチャン ディオール) 4. **Gucci** バイソン柄が已年にぴったり。「グッチ」の歴史の中で欠かせないバイソン素材へのオマージュを表現したメディアムウォレット。ダスティピンク&ブラウンのシャイニーなカラーとゴールドトーンのダブルGのハードウェアが、縁起のいい一年にしてくれそう。財布 [W13×H8.5×D2cm] ¥148,500 (グッチ / グッチ クライアントサービス) 5. **Prada** ラウンドジップで収納力のある実用的な横長ウォレット。ゴールドのミニスタッズをちりばめ、アイコニックなトライアングルロゴをあしらったパワフルにして上品な逸品。財布 [W20×H10cm] ¥181,500 [予定価格] (プラダ / プラダ クライアントサービス) 6. **Loewe** シャイニーナバーフスキンを使用したミニウォレット。コンパウトながらポケット4つ (スナップボタン含む)、カードスロット6枚と収納力も抜群。財布「パファア アナグラム トライフォールドウォレット」[W10.2×H7.8×D3.8cm] ¥105,600 [予定価格、3月中旬発売予定] (ロエベ / ロエベ ジャパン クライアントサービス) 7. **Balenciaga** 2024年サマーコレクションに登場して以来、ブランドのアイコンバッグとなった「ロデオ」より、ウォレットが登場。上質なスモースカーフスキンを使用し、少し折り曲げたフラップデザインとアンティーク調のゴールド金具がクラッチバッグのよう。財布「ロデオ」[W21×H11.5×D3.5cm] ¥128,700 [予定価格] (バレンシアガ / バレンシアガ クライアントサービス) 8. **Bottega Veneta** 昨年のバレンタインに大好評だった、ホワイトのイントレチャードにコントラストの利いた真っ赤なハートをあしらったウォレット。今年はハート柄が増えてさらに可愛らしいデザインに。財布 [W9×H11.5×D1cm] ¥124,300 (ボッテガ・ヴェネタ / ボッテガ・ヴェネタ ジャパン)



Chanel
時代を超えて愛されるチェーンバッグ
今年は“ピンク”を選んで

1955年、ガブリエル・シャネルは、両手が自由になる機能的で女性らしいバッグ「2.55」を生み出した。その後、カル・ラガーフェルドが「2.55」を再解釈し、アイコニックなバッグ「11.12」が誕生するなど、「シャネル」のバッグは私たちを魅了してやまないタイムレスなバッグだからこそ、今年は気分を華やかに盛り上げる“ピンク”を選びたい。バッグ [W22×H11.5×D6] ¥958,100 [予定価格] (シャネル / シャネル カスタマーケア)

Spring Essential
春のおしゃれ始めはこのアイテムから

styling: Masami Tanaka
text: Miyuki Kikuchi

今すぐ使えるジャケットや春先に向けたフェミニンなスカート、ブラウス、
アイキャッチな小物まで、今春夏のトレンドを押さえた買うべきアイテムを厳選！
気分を新たに、心躍るワードローブを完成させて。



Dior
歩く度、蝶々が羽ばたくかのよう！
手仕事美しいレーススカート

今シーズン、レースやシフォンなど“ロマンティック”なトレンドがカムバック！その気分を象徴するのが、このレースのロングスカート。今にも羽ばたきそうな、美しい蝶々の刺繍が幾重にも折り重なり、緻密な職人技にうっとり。1951-52年秋冬オートクチュールコレクションに登場したドレスを再解釈し、女性の力強さと現代的なフェミニティを表現した。繊細でありながら纏うことで湧き上がる強さと品格を感じ取ってほしい。スカート ¥1,050,000 [予定価格] (ディオール / クリスチャン ディオール)



Celine
揺るぎない自信を与えるパワージャケットで
仕事もプライベートも凛と輝く

女性をエンパワーメントしてくれるパワージャケットが引き続きトレンドに。テーラリングの美しさと上質な素材が引き立つ一着は、今季もワードローブの要。「セリーヌ」のこのジャケットは、2つボタンのノッチドカラーに、上品なカシミア・フランネルを使用することで、肌触り、着心地ともに抜群な仕上がりに。同素材のパンツを合わせれば、凛としたワーキングスタイルに。デニムやフェミニンなアイテムを組み合わせ、軽やかに着こなすのもおすすめ。ジャケット ¥467,500 [予定価格] (セリーヌ バイ エディ・スリマン / セリーヌ ジャパン)



Valentino Garavani
ハイヒールへの愛をもう一度！
華あるデザインで足元コンシャスに

スニーカーやフラットシューズ全盛時代も一段落し、今季は華のあるハイヒールが再び注目アイテムに。今回選んだハイヒールは、クリエイティブ ディレクターのアレッサンドロ・ミケーレが手掛ける「ヴァレンティノ」の2025年春夏ランウェイで話題になった一足。ブラックとレッドのバイカラー、ストラップにはスタッズをあしらひ、コントラストとエッジを利かせている。ストラップを足首に巻くことで安定感も◎。シューズ [H8.5] ¥203,500 (ヴァレンティノ ガラヴァーニ / ヴァレンティノ インフォメーションデスク)



Hermès
アイコニックな「H」とルージュで魅せる
ブレスレットをコーデの主役に

永遠の憧れバッグ「バーキン」を誕生させたジャン＝ルイ・デュマが1970年に発表したメタルレザーのシリーズ「JL」。そのデザインに着想を得て、レザーとメタルを使用したファッションジュエリーとして登場した“オランプ”は、構築的な「H」のロゴが存在感を放ち、幅広い年代から支持されている。今季は、ルージュのレザーがコーディネートのアクセントに映えるブレスレットに注目。ジャケットやブラウスの袖から覗かせて、上品なモード感を演出したい。レザーブレスレット“オランプ” ¥125,400 [参考価格] (エルメス / エルメスジャパン)



Chloé
話題の新生「クロエ」で手に入れる
上質でロマンティックなシルクブラウス

「クロエ」でデザイナーとしてのキャリアをスタートさせ、昨年クリエイティブ・ディレクターに就任したシメニ・カマリ、彼女の3シーズン目となる今季のコレクションも、開放的なロマンティックなクロエガールが復活に大評判。軽やかなシルクモスリンにゴールドのジャカードットがあしらわれたオフショルダーブラウスは、大人のデコルタインをヘルシーに見せてくれる。トレンドのホットパンツやミニスカートに合わせて。ブラウス ¥343,200 (クロエ / クロエ カスタマーレレーションズ)



Giorgio Armani
コーディネートに旬を添える
主役級の優雅なフリンジベルト

今季のトレンドの一つ“フリンジ”は、ドラマティックなデザインゆえ、ベルトでさりげなく取り入れるのがおすすめ。そこで、「ジョルジオ アルマーニ」から繊細なフリンジが揺れるメッシュベルトをセレクト。「旅路」をテーマに、東洋の文化や砂漠のイメージを織り交ぜた今季のコレクションらしく、どこかエキゾチックなムード漂うデザインが特徴。シンプルな服も、このベルト1本で印象的なスタイルにアップデート間違いなし。ベルト ¥275,000 (ジョルジオ アルマーニ / ジョルジオ アルマーニ ジャパン)



東洋の文化、砂漠の風、ノワール的な要素を融合させ、上品に昇華させた最新作に身を包むモデルたちに囲まれたジョルジオ・アルマーニ

GIORGIO ARMANI

複合ビルオープンやショー開催 「ジョルジオ アルマーニ」が ニューヨークで体現した新しい世界

「ジョルジオ アルマーニ」がニューヨークのマディソン・アベニューに新しい複合ビルをオープン。その誕生を記念して、ニューヨークで2025年春夏ウィメンズ コレクションのショーも開催し、世界中から著名人が集まった。

photos: © GIORGIO ARMANI
text: Tomoko Kawakami



ファッションショーの会場になったパーク・アベニュー・アーモリーは19世紀末に建てられた歴史的建造物。1930年代の駅舎を彷彿とさせる演出を施し、アルマーニらしいエレガントでエフォートレスなコレクションを披露した

アルマーニの世界観が凝縮した新しい複合ビル

1.マンハッタンのアッパーイーストサイドの歴史的景観に溶け込むように設計された新しい複合ビル。このビルの新しいブティックでもエネルギー消費の削減などサステナビリティが追求されている 2.1940年代の美学を思わせるテーマ別の部屋で構成されたブティックのエリア。1階にはウィメンズ ウェアやアクセサリ、アイウェアに加え、「アルマーニ ビューティ」やフレグランスなどがラインナップ。2階にはジュエリーやイブニングウェア、メンズ ウェアとアクセサリ、そしてメイドトゥ オーダーのサービスも展開 3.3階は、「アルマーニ / カーザ」のフロア。広々とした空間に家具やインテリア小物が並び 4.通りから直接アクセス可能な入り口を備えた「アルマーニ / リストランテ」。上質な食材が主役のイタリア料理と伝統的なニューヨークの風味を融合させたメニューが楽しめる



さすがアルマーニ！ 世界中からセレブが集結

コレクションショーとその後に行われたパーティには豪華なセレブリティがずらり。1.日本から駆けつけた俳優の西島秀俊 2.女優のアマンダ・サイフリッド 3.ニッキー・ヒルトン・ロスチャイルド(左)とリリー・アレン(右) 4.チャカ・カーンが熱唱 5.フリー・ラーソン(左から3人目)やオーランド・ブルーム(左から4人目)の姿も 6.ジェイムス・ブレイクのライブパフォーマンスも行われた





1793年に開業し、フランスを代表する美術館として世界中の人々に愛されてきたルーヴル美術館。「ヴァシュロン・コンスタンタン」とのパートナーシップは2019年からスタートした



古代エジプト王国、アケメネス朝ペルシア帝国、アンティゴノス朝のヘレニズム期ギリシア、ユリウス・クラウディウス朝のローマ帝国という4つの古代文明をテーマとする「メティエ・ダール」偉大な文明へ敬意を表して「」の製作風景。時代考証に沿った意匠を取り入れたデザインに始まり、新たな技法にも挑戦。エナメルや彫金、マルケトリなどの各分野の職人技が集結し、作品の圧倒的な存在感を宿す時計群が誕生した

ルーヴル美術館の名作を再現した圧巻のメティエ・ダール

ルーヴル美術館とのパートナーシップを記念するコラボレーションピース。デザインや工芸技術などのサヴォアフェールを駆使し、壮大な芸術作品を小さな文字盤に表現するための創意工夫が凝らされた。すべて「メティエ・ダール」偉大な文明へ敬意を表して「」。(右から)色褪せる前の状態を想像し、ライオンを取り巻く光沢レンガを再現したストーンマルケトリの技が見事。「ダレイオス王のライオン」[PG]／ジャスパーやアベンチュリンなどの7種類、かつ一片がおおよそ0.55mm程度となる660個の石をストーンマイクロモザイクで施した。「アウグストゥス帝の胸像」[WG]／中央には生産中止となった希少なエナメルを6回焼成し、その周囲に明暗効果をもつグリザイユ・エナメルを施した。2種類のエナメル技ばかりではなく、風になびく衣服の襞までも作り込んだエングレーヴィングも見どころ。「サモトラケのニケ」[WG]／浮き彫りの彫金技を用いてスフィンクスの繊細なつけひげまでもも表現。「タニスの大スフィンクス」[PG]。すべて「アリゲーターストラップ、ケース径42mm、自動巻き、2022年発表・世界限定5本、ブティック限定、参考商品」(すべてヴァシュロン・コンスタンタン)

“Do better if possible, and that is always possible”

「できる限り最善を尽くす、そう試みる事は少なくとも可能である」——フランソワ・コンスタンタン(1819年)

美術館のワークショップへと寄付され次世代の育成に貢献したタイムピース

2020年に行われたオークション「Bid for the Louvre」にユニークピース「レ・キャピノティエ」を出品。落札者がモチーフに選んだのは、ピーテル・パウル・ルーベンスの絵画。細密画となるミニアチュールペインティングのほか、リモージュ・ホワイトを組み合わせたグリザイユ・エナメルが取り入れられている。素描のタッチや陰影を再現するために、ブラウン、グレーブラウン、セピアブラウンそしてクリームブラウンなど20種類ものエナメルを用い、摂氏900度の窯で20回の焼成を繰り返すことで微細な変化をつけていった。「レ・キャピノティエ」ピーテル・パウル・ルーベンス「アンギアーリの戦い」へのオマージュ」[PG、アリゲーターストラップ、ケース径40mm、自動巻き、2023年発表・世界限定1本、価格非公開] (ヴァシュロン・コンスタンタン)



VACHERON CONSTANTIN

卓越した技術と芸術性の融合 「ヴァシュロン・コンスタンタン」の270年を讃えて

2025年に創業270周年を迎えるスイスの名門時計ブランド「ヴァシュロン・コンスタンタン」。メゾンはその歴史の中で積み重ねてきた技術、芸術、そして伝統を次世代へと継承するべく、力を注いできた。ルーヴル美術館とのパートナーシップが、未来への新たな懸け橋を築く。

photos: © VACHERON CONSTANTIN
text: Aki Nogami
PG=ピンクゴールド、WG=ホワイトゴールド

「できる限り最善を尽くす、そう試みる事は少なくとも可能である」——これは1819年に、メゾンの創始者の1人であるフランソワ・コンスタンタンが残した言葉だ。フランソワ・コンスタンタンとはジュネーヴの時計製作に精通し、巧みなビジネスセンスをもってメゾンの名を世界に広めた人物としても知られている。当時のメゾンのビジネスパートナーであったジャック＝バルテルミー・ヴァシュロンに宛てたこの言葉には、まだ見ぬ未来へと向けた希望そのものが秘められているのだ。

そんなメゾンの21世紀における新たな取り組みが、次世代への「継承」である。そのプロジェクトの一環として世を驚かせたのが、世界三大美術館の一つであるルーヴル美術館とのパートナーシップだ。「ヴァシュロン・コンスタンタン」は時計製作における長い歴史の中で深く芸術に携わって

きたが、かたや時計技術、かたやアートという分野において脈々と受け継いできた芸術という遺産の保持と維持、そしてそれらを継承するという揺るぎなき使命感が、両者を結び付けた。パートナーシップを結んで以来、「ヴァシュロン・コンスタンタン」は、ルーヴル美術館が所蔵する壮大な名作の数々を、直径わずか40ミリほどの小さな腕時計へと再現。これらの作品は、メゾンの技なくしては生み出せなかったものであり、時計製造を支える時計師や工芸職人、デザイナーたちのノウハウが集結したものでもある。かつ、メゾンは培われた巧みな技術力を披露するばかりではなく、時計を製作することでルーヴル美術館を支援。コロナ禍で来場者が減った美術館をサポートするために行われたオークションに時計を出品。その売り上げの全額をワークショップ「ル・ストウディオ」に寄付するな

ど、学びの場への貢献をも果たしている。ただ護るばかりではなく、次世代へと技術や伝統を継承することで新しい時代を切り拓くという未来への展望が、互いの絆を示すクリエイションによって叶えられた。誕生270周年という節目の年を迎える2025年。掲げられたテーマは、「探求(The Quest)」だ。前述したフランソワ・コンスタンタンの言葉にあるように、目の前の難題に対して最善を尽くすことが、いつしか探求の精神を生み、新技術へと果敢に挑む時計製作の原動力ともなってきた。270年をかけて培われてきたあくなき探求心を、「ヴァシュロン・コンスタンタン」は未来へと向け、なお貫き続ける。

「ヴァシュロン・コンスタンタン」がルーヴル美術館に保管されている「天地創造」の修復を支援したことが始まりとなった。写真は其の「天地創造」であり、18世紀の傑作とされるクロックである。1754年にフランス王ルイ15世に献上されたと伝えられている



3タイプの個性それぞれに惹かれたようだ。実際に3つのタイプ全てを試乗したという女性もいた。「スポーツ」のカッコ良さ、「セダン」の居住性、トランクルームが大きい「クロスオーバー」の使いやすさ、それぞれを実感したと語る。

また、現在は大型のワンボックスカーに乗っているという女性は、「明らかにクラウンの方が運転しやすい」と操作性についても二重丸とか。「クラウンに乗って、一人でゴルフ場にやって来る。そんな楽しい想像をした」と話してくれた参加者は、「選ぶならエモーショナルレッドかな」と言う。新しいクラウンの魅力は、女性たちにしっかり届いたようだ。



クラウンとつながる、新しい起点に。「THE CROWN 愛知高辻」

クラウンを見て、試乗して、その魅力と価値を体感するために2024年2月に誕生した空間、それが「THE CROWN 愛知高辻」。クラウンアテンダントと会話をしながら、相應しい1台がここで提案される。二十四節気、それぞれ異なる花々とオリジナルのアロマが迎えてくれる店内は、クラウンを選ぶためのホスピタリティに満ちている。



Event: marie claire open golf

スコアもオシャレも競い合う、女性ゴルファーのためのコンペを、愛知でも開催

marie claire open golf in Aichi

2023年から東京・よみうりゴルフ倶楽部で行われ、毎回多くの女性ゴルファーが参加する「marie claire open golf」が、2024年11月28日(木)に愛知でも開催された。舞台となった中京ゴルフ倶楽部石野コースには142名が集い、ゲストの野澤真央プロとともにプレーを楽しんだ。併せて行われた「THE CROWN 愛知高辻」によるクラウン展示・試乗会をはじめ、協賛各社のミニイベントも大盛況。女性限定で用意された一日を満喫した。



スタート前から動き始めた、特別な一日

前夜の小雨に洗われたかのように、真つ青な空が広がった秋の一日。この時を待ちわびていた多くの女性ゴルファーが朝早くから続々とやって来た。クラブハウス内では仲間同士で写真を撮り合う姿もちらほら。ドライバヤーやパターの試打、コスメタトゥーの体験など、協賛各社によるミニイベントにも多くの参加者が集まった。早くも楽しい時間は始まっているようだ。

いよいよスタート時間が近づくと、「まさか抽選に当たって参加できるとは思ってなかった。ぜひ賞品を狙いたい」「野澤真央プロに会えることが何よりうれしい」「このゴルフ場でプレーできるなんて、とても幸せ」など、それぞれの思いを言い残してコースに向かった。一人ひとりの言葉からも、コンペへの期待の高さが分かる。



スイング、コーディネート、どちらも見せどころ

女子プロのトーナメントが開催される名門コースを舞台に、複数の組が一斉にスタートするショットガン方式でラウンドが始まった。スタートホールの一つである1番では、どの組もまずは談笑しながら記念撮影。その後は一転してプレーモードに。真剣な表情から意気込みがうかがえた。

今日イチのショットを目指しながら、オシャレも競い合っているように見えるのがこのコンペらしいところ。黒やグレーを基調にしたシックなコーディネートや柄物のセットアップなど、思い思いのスタイルが秋のグリーンによく映えた。ニット帽やレッグウォーマーなどを、色づかい

のアクセントとして生かせるのはこの季節ならではの。スイングだけでなく、オシャレテクニックの見せどころもたっぷりだ。



野澤プロのトークショー、そしてクライマックスの表彰式へ

「コースに出たのは、今日で5回目。初めてバーディーが取れた」「新しいゴルフ友だちができたことが、今日いちばんの収穫!」。そんな会話をしながら、ラウンドを終えた参加者が向かったのは、およそ140名の席が用意された表彰式会場。最初に、地元愛知・名古屋市出身で、2025年もシード権を獲得した野澤真央プロのトークショーが行われた。



野澤プロとニアピン対決

ショートホールの一つ、池越えの6番では、「THE CROWN 愛知高辻」を運営する愛知トヨタがサポートする野澤プロと参加者全員によるニアピン対決が行われた。姿を間近に見るだけでなく、対決するとなると緊張感がひときわ高まる様子。それでも、多くの参加者が野澤プロの動き一つひとつに目をこらしていたのは、少しでも参考にしたいという思いからのようだ。

「アマチュア時代、このゴルフ場の練習生をしていた。プレーヤーの方々が帰った後、ハーフを回っていたことを思い出す」と語る野澤プロにとって、6番の特徴はインプット済みだ。「どこを狙えばいい?」という参加者からのダイレクトな質問にも、ティーショットの立ち位置やグリーンを狙いどころなどを丁寧にアドバイス。1パット圏内に落ちた時は「ナイスショット」とうれしそうに声掛けをしていた。参加者には対決というより、プチレツ

スンという貴重な時間になったに違いない。

コンペと併せて開催された、「THE CROWN 愛知高辻」クラウン 展示・試乗会

この日、クラブハウスのエントランスに3タイプのトヨタクラウンが並んだ。美しいデザインが目を引く「スポーツ」、ニューフォーマルとも言える「クラウン(セダン)」、セダンとSUVが融合した「クロスオーバー」だ。これまでクラウンと言えば、ミドルエイジ以上の男性が選択する車というイメージが強かったが、一見してその前提が取り払われた。

「残したかったのは、クラウンという名前。それ以外は、まったく新しい車になっている」と語るのは、クラウンを紹介するために誕生した新しい店舗「THE CROWN 愛知高辻」の矢花慶ゼネラルマネージャー。この車を目当てに、20代が店舗を訪れるケースも増えたと言う。

試乗へと案内するクラウンアテンダントは、「女性にもお薦めできる、さまざまなセールスポイントを備えている」として、上質な雰囲気が漂う室内、最新のシステムを生かした安全性や運転のしやすさ、そして磨かれたデザインを挙げた。エントランスに顔を揃えたアッシュやエモーショナルレッドのラインナップも、女性の心をつかむ要素の一つだ。

試乗した女性に届いた、3つのクラウンの魅力

試乗を終えた参加者が、揃って口にしたのが「今のクラウンって、こんな感じなのね!」という驚きの言葉だ。女性には関係ない車から、候補の一つに入ってくる車になったという印象を受ける。話をうかがうと、「女性が重視するのは第一印象だから、デザインはとても重要なポイント」と言い、「スポーツ」を試乗したとのこと。自分の趣味や使う目的に合わせて、選ぶ楽しみもあるという参加者は、



主催 marie claire

会場 中京ゴルフ倶楽部 石野コース

THE CROWN 特別協賛 愛知高辻

協賛 Matsuzakaya 松坂屋・名古屋店

News

この冬のホットなニュースをお届け！

PATEK PHILIPPE 「パテック フィリップ」から25年ぶりに誕生した 新コレクション“CUBITUS(キュビタス)”



瞬時送り式の大型日付、曜日、ムーブメント表示を組み合わせたコンプリケーションモデル。プラチナのケースにブルー・ソレイユの文字盤とバンドで「カジュアル・シック」なスタイルを表現。時計「CUBITUS」5822P [プラチナ、ファブリック柄コンボジットバンド、ケース径45mm、厚さ9.6mm、自動巻き] ¥13,990,000 (パテック フィリップ / パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター)



ローズゴールドとステンレススチールの2トンがエレガントなムードを醸すセンター・セコンドのモデル。3時位置に日付の表示窓を配置し、ストップ・セコンド機能を備えた自動巻きムーブメントを搭載。時計「CUBITUS」5821/1AR [ローズゴールド×ステンレススチール、ケース径45mm、厚さ8.3mm、自動巻き] ¥9,700,000 (パテック フィリップ / パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター)



ステンレススチールのベーシックなモデルは、オリーブグリーン・ソレイユの文字盤がモダンさを物語る。こちらにもセンター・セコンド、3時位置に日付の表示窓、ストップ・セコンド機能を備える。時計「CUBITUS」5821/1A [ステンレススチール、ケース径45mm、厚さ8.3mm、自動巻き] ¥6,530,000 (パテック フィリップ / パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター)

JGP International Orchid and Flower Show 2025



100万輪の蘭に包まれ一足早い春の訪れを楽しむ 「世界らん展2025」開催

咲き誇る1,000種以上、100万輪もの蘭が織りなす華麗な花の祭典「世界らん展」が今年も開催される。35周年を迎える今年の見どころは、万華鏡の中に迷い込んだかのような体験が楽しめる「オーキッド・アベニュー」と、天井いっぱいに咲き誇る蘭を柔らかな光が幻想的に照らす「幻想蘭空間」の展示。その他にも、特定国内希少野生動物植物種に指定され北海道・礼文島で見ることのできない「レブンアツモリソ

ウ」や、遺伝子組み換え技術で開発された話題の「青いコチョウラン」を中心に、バラやカーネーションなど青い花の開発史を紹介する「青の軌跡」など、魅力あふれる内容が目白押しだ。世界中から厳選された蘭や花々が集まる「ボタニカルマーケット」、フラワーアーティストによる美しいアート作品も楽しめる内容となっている。

華やかで幻想的な「世界らん展2025」の世界へ足を運んでみては。

「世界らん展2025—花と緑の祭典—」
会場：東京ドームシティ プリズムホール
(東京都文京区後楽1-3-61)
開催日程：2025年2月5日(水)～12日(水)
入場料金：前売り 2,100円、当日 2,300円
※保護者同伴の小学生以下は無料
世界らん展公式ホームページ、美術展ナビチケットアプリ、セブンチケットなど各種プレイガイドで販売中。
お問い合わせ先：東京ドームシティ わくわくダイヤル
tel: 03-5800-9999 (受付時間 平日10:00～17:00)
https://www.event-td.com/orchid/



次号予告

marie claire
27th February, 2025

2月27日刊行です

shop list 掲載商品のお問い合わせ先

ヴァレンティン インフォメーションデスク tel: 03-6384-3512
エルメスジャパン tel: 03-3569-3300
グッチ クライアントサービス tel: 0120-99-2177
クリスチャン ディオール tel: 0120-02-1947
クロエ カスタマーレレーションズ tel: 03-4226-3883

コム デ・ギャルソン tel: 03-3486-7611
シャネル カスタマーケア tel: 0120-525-519
ジョルジオ アルマーニ ジャパン tel: 03-6274-7070
suzusan tel: 052-825-5636
セリーヌ ジャパン tel: 03-5414-1401

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター
tel: 03-3255-8109
バレンシアガ クライアントサービス tel: 0120-992-136
ブラダ クライアントサービス tel: 0120-45-1913
ボッテガ・ヴェネタ ジャパン tel: 0120-60-1966

ルイ・ヴィトン クライアントサービス tel: 0120-00-1854
ロエベ ジャパン クライアントサービス tel: 03-6215-6116



marieclairejapon.com

Welcome to Our Site!

Travel: Hawaii, U.S.A.

最高の気候にグルメ&スパ、 アフターも楽しみ盛りだくさん

海外ゴルフはやっぱりハワイ！

text: Keiichi Izawa

きらめく太平洋と壮大な渓谷の間で、そよそよと風に揺れるヤシの木。この世の楽園を絵に描いたような景色の中でプレイできるのは、ハワイゴルフの楽しみのひとつだ。だが、ハワイがリゾートゴルフ先として唯一無二たるゆえんは、それだけではない。

まず特筆すべきは、その気候。ハワイは熱帯に属しながらも東から西へ常に貿易風が吹いているため、気温や湿度が上がりすぎず、年間平均気温も25度前後と過ごしやすい。木陰やカート内に入れば汗をかくこともなく、この快適な環境を一度体験してしまうと病みつきになる。

意匠性に富んだコースも魅力のひとつ。オアフ島のコオリナ・ゴルフクラブやカボレイ・ゴルフクラブはかつてチャンピオンシップも開催された名門コースで、上記2コースとワイケレ・カントリー・クラブは、「水の魔術師」の異名を誇るテッド・ロビンソン氏が設計。池や滝、クリークのレイアウトが実に美しい。またワイキキから少し離れるが、北部のタートルベイ・ゴルフもアーノルド・パーマー氏が設計したチャンピオンコースで、17番ホールのグリーンのすぐ隣にビーチが広がる。

ハワイのゴルフはスルー(昼食なし)が基本。ゴルフ場へのアクセスも良いため、朝早くスタートすれば昼過ぎにはホテルに帰着し、ビーチでのんびりしたり、買い物を楽しんだりすることも十分可能だ。ただ、ゴルフで疲れた体にはやっぱりスパがおすすめ。ヒルトン・ガーデン・ビレッジ内にあるマンダラ スパは、ポリネシアやアジア、西洋など世界中の技法を取り入れたメニューが100種類以上揃う。

ハワイの食もアフターゴルフの楽しみ。世界中から観光客が集まるため、特に多国籍グルメのレベルが高い。最新レス

ゴルフ発祥の地スコットランドには、「ゴルフは自然との戦い」ということわざもあるが、年間を通じて温暖で湿気の少ないハワイでは、自然はむしろゴルファーの味方。多幸感に包まれたラウンドのあとには、五感を満たすご褒美が待っている。



風光明媚なカボレイ・ゴルフクラブ。すべてのティーからグリーンが見え開放感抜群だが、バンカーや池の配置が巧みで、戦略性が必要に

トランではコンテンポラリー・ハワイアン・キュージーズのアーデン・ワイキキ、スパニッシュのエル・シエロ、地中海料理のマラなどがローカルの人気も集めている。ニュースとして知っておきたいのが、2026年半ばに完成予定のカ・ハク・ヒルトンクラブ。ワイキキ中心部に宿泊施設が新規建築されるのは非常に珍しく、2024年10月よりヒルトンブランドバケーションズがラグジュアリータイムシェアリゾートとして販売を開始した。ハワイ好きの間では、既に話題となっている。

そんなハワイまで、日本の各都市から多くの直行便が就航。今回利用したのは羽田発着のデルタ航空で、機内エンターテインメント「デルタスタジオ」やアメニティが充実し非常に快適だった。「海外でゴルフをするなら、やっぱりハワイ」。そう断言できるこれらの理由を、今年はぜひハワイで実感してもらいたい。



1.2019年までLPGAロッテ選手権の舞台だったコオリナ・ゴルフクラブ。ディズニールゾーに隣接し、ミッキー型のバンカーが名物 2.カリ・タワー3、4階に位置するマンダラ スパ。メイドインハワイのアメニティで、ハワイアンマッサージのロミロミを楽しんで



ハワイの情報は
公式ポータルサイト
「allhawaii」でチェック



取材協力: ハワイ州観光局、デルタ航空

★魚座pisces2月19日～3月20日★混沌とした日々が去り、心地良いリズムと時間があなたに返るタイミング。28日の魚座新月ではデトックスに最適。涙を流すことで過去に溜まった思いを浄化できそう。

★水瓶座aquarius1月20日～2月18日★判断力を高められる水星が14日まであなたの元へ。あなたが発する言葉に力が宿るとき、この時期のアイデアやコミットメントが人生の大きな目標を実現させてくれる助けに。



3.キングスビレッジ跡地に誕生予定のカ・ハク・ヒルトンクラブ。32階建てで「カ・ハク」は「ハワイの王子」を意味する 4.日系カナダ人シェフ、マコト・オノ氏が腕ふるうアーデン・ワイキキ 5.プレミアムエコノミー相当の「デルタ・プレミアムセレクト」。シート間隔が広く、アメニティや機内食もワンランク上のサービスを提供する

